

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)に係る事業実施結果報告
(各交付対象事業の重要業績評価指標(KPI)の実績値等)

都道府県名	青森県	担当部署課名	風間浦村			
市町村名	風間浦村	担当者氏名	飯田 義明			
都道府県・市町村コード(5桁)	02425	連絡先	電話	0175-35-2111	メールアドレス	yoshiaki.ida@kazamura.jp

No	① 交付対象事業の名称	② 交付金の種類	③ 実績額 単位:円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本事業終了後における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について		
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由	
1	風間浦村総合戦略策定事業	基礎交付	9,303,442	指標①			平成28年3月					予定通り事業終了		
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
2	ずこやか育児事業	基礎交付	3,529,527	指標①	出生者の増	5	人	平成28年3月	8	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	乳幼児の医療費無料化により医療面で安心して子どもを生み育てる環境が整ったことによる効果が表れている。	事業の継続	人口規模が小さい村であることから、今後出生者の増を大きく見込むのは難しいことから、現在の目標のまま継続し、人口減少の速度を緩やかにする。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
3	ゆかい村魅力発信事業	基礎交付	3,000,000	指標①	観光客の増	24,000	人	平成28年3月	52,754	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	観光客においては宿泊施設における利用者及びイベント等の参加者共にPR効果により増加している。しかし、県外への販路拡大については、結果を残せず、地域資源の発掘においても、分析までに留まり、新規の取組みに至らなかったため、今後の更なる取組が必要である。	事業内容の見直し(改善)	現在の観光情報(魅力)発信を継続しつつ、インバウンド対策も含め誘客活動を行い、下風呂温泉を下北半島観光ルートにおける滞在型の観光地となることを目指す。
				指標②	県外の販路拡大	1	件	平成28年3月	0					
				指標③	地域資源の発掘	2	件	平成28年3月	0					
				指標④										
				指標⑤										
4	風間浦村コミュニティバス事業	基礎交付	7,206,206	指標①	利用者数	10,000	人	平成28年3月	7,910	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	KPIの達成には至らなかったが、原因はバス利用者となる高齢者の自然減によるもので、事業自体は非常に地域のニーズにマッチしたものであることから、継続は必要不可欠である。	事業の継続	医療機関への交通手段となることから、高齢者の自然減を考慮し、指標値の見直しを行いながら医療交通ネットワークの確保に努める。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
5	ふるさと探訪ほのぼの事業	基礎交付	1,000,000	指標①	高齢者と母子等の交流人口	100	人	平成28年3月	90	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	KPIの達成には至らなかったが、高齢者と母子との交流による高齢者の生きがい創出は高齢化対策として継続が望ましい。今回は高齢者からの視点による事業実施だったので、視点を改めてみたら面白い。	事業の継続	高齢者と母子との交流という目的はそのままとし、高齢者側からの視点だけでなく、母子の側の視点から事業を展開させた交流事業の実施を目指す。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
6	下北まるごとジオパーク構想推進事業	タイプI	2,733,209	指標①	ジオパーク理解・浸透割合	50	%	H28.3	79	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	ガイドブックの作成、のぼり旗や案内看板の設置を含めた様々な角度からのPR活動が理解浸透に繋がった。次は訪問者に風間浦村の魅力を伝えられるガイドの育成が必要。	事業の継続	KPIを達成したが、今年度の日本ジオパーク認定を目指しているため事業を継続して実施する。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
7	観光地域づくりプラットフォーム設立事業	タイプI	841,000	指標①	プラットフォームの設立・運営準備の進捗	1	団体	H28.3	1	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	下北観光協議会から「一般社団法人TABIあしすと」の設立に至ったため、「TABIアシスト」と連携した観光振興に向けた、風間浦村ならではの取組みの検討が必要。	事業の継続	昨年度プラットフォームを設立し、運営準備が無事完了した。当該団体は、行政や民間事業者などが連携して運営しており、観光施策における当地域の方向性を共有し、一体となって取組んでいく。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無

見直しを行う

地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由

■観光入込客数の目標値を実績に合わせて修正
 【風間浦村総合戦略】きずな応援プロジェクト ゆかい村魅力発信事業KPI
 2020年目標値 27,800人→62,000人※当初設定数値が宿泊施設利用者数のみであったため、観光拠点利用者数等を含む観光入込客調査の数値に修正。
 ■コミュニティバス年間利用者数を業態に合わせて修正
 【風間浦村総合戦略】定住応援むらづくりプロジェクト コミュニティバス年間利用者数KPI
 年間目標値 10,000人→7,000人※人口減によりバス利用者数が減少したため、現在の人口を考慮し修正。